

種子島の歴史・文化・自然について。

テーマ：(種子島の自然)

写真やイラスト及びその説明 / 場所 (地図上に書き込み、説明を書く)

※ 注意…単なる引き写しではなく、オリジナリティーを追究し、面白い内容を目指すこと。

種子島からは、たくさん自然がきれに見える場所があります。これからそれらを紹介していきます。



1

喜志鹿崎灯台

1つ目は、種子島の最北端にある喜志鹿崎灯台です。場所は、西之表市 国上の喜志鹿崎の辺りにあります。ここから見える海の景色は、とてもきれいで心が癒されます。

行ったことがない人は、ぜひ行ってみてください。



2

浦田海水浴場

2つ目は、浦田海水浴場です。場所は、西之表市 国上の浦田の大原崎という海岸の辺りにあります。毎年夏になると、多勢の人達が来ます。海が透けるようなきれいな海なので、まだ浦田海水浴場に行ったことない方、今年海に行かなかた方、来年行ってみたい方はぜひ。

行かなかた方、来年行ってみたい方はぜひ。



3

ヘゴ自生群落

3つ目は、ヘゴ自生群落です。場所は、西之表市 国上です。この場所は、ヘゴという植物がたくさんあり、とても木が立派で、とても心が落ちつきます。来たことない方はぜひ来てみてください。



6

夕暉が丘

4つ目は、夕暉が丘です。場所は、西之表市 木都成の種子島高等学校の辺りにあります。ここから見える景色はきれいで特に夕方にみると夕の光りと海が美しい感じに映って、とてもいい写真がとれます。ぜひ行って来てみてください。

行って来てみてください。



1

千座の岩屋

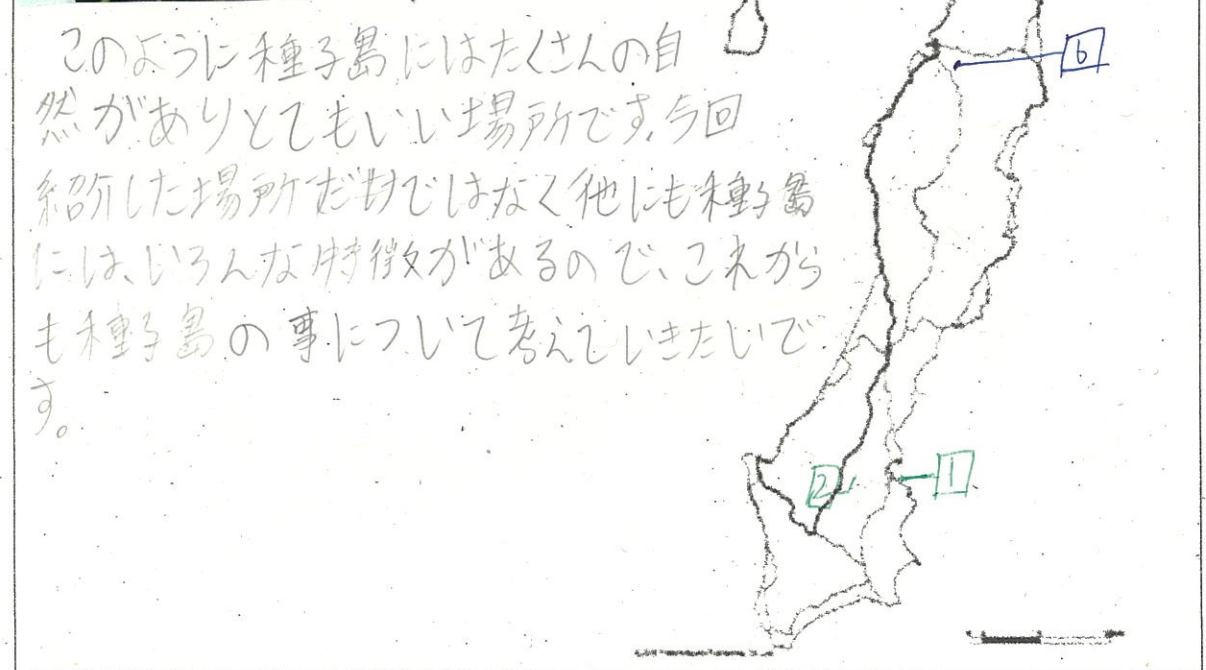
5つ目は、千座の岩屋です。場所は、南種子町 浜田という地域の辺りにあります。ここは、とても写真がとれる場所としてとてもよく、海が引いているときしか入れないとしても特殊な場所としていい場所です。ぜひ行ってみてください。



2

宝満の池

6つ目は、宝満の池です。場所は、南種子町の荻永という地域の辺りにあります。とてもきれいな場所で見ているだけでもきれいで、ぜひ行って来てみてください。



このように種子島にはたくさん自然があり、とてもいい場所です。今回紹介した場所ばかりではなく他にも種子島には、いろいろな特徴があるので、これから種子島の事について考えていきたいです。

※ 参考文献/出典 (著者名, 書名, 出版社名, 出版年), HP (サイト名, URL)

(例) ・井元正流『種子島』(春苑堂出版, 平成 11 (1999) 年)

・西之表市役所HP (<http://www.city.nishinoomote.lg.jp/admin/index.html>)

・種子島観光協会 パンフレット

評価

A: オリジナルな見解が盛り込まれている。 B: 一通り書けている。 C: 不十分な分量・内容。